

マルキ通信

平成3年10月

第 8 号

関西サークル スキークラブ

☆ 新しいクラブ活動の試み

幹 事

谷下 準一

クラブの会長が新会長（川畠先生）に代わってから代表幹事（川畠、武智、谷下）で、従来の「新春スキー」と「さよならスキー」のほかにもクラブ員相互の親睦を計る機会を持ちたいと思い、色々と話し合った結果、これまでの行事に加えて、「一泊スキー」（関西地区）と夏のリクリエーション（テニス、ウインドサーフィン、水上スキーなど）を行なうことに決定し、クラブ員諸氏の協力を得て、下記のクラブ活動を実施しました。

一泊スキーは、三木氏にハチ高原のソラ山スキー場（2月10日、11日）をお世話いただき、10数名が参加し、スキーもさることながらアフタースキーにも大変な盛り上がりを見せました。また、「サマーリクリエーション」は、姫路支部（三木、川崎、小寺沢各氏）の方々に計画していただき、20数名の参加者が、8月3・4日の二日間家島諸島マリンランドで水上スキー、ウインドサーフィン、貝取りなどを楽しみました。なお、光本、川崎両氏には高速艇を出していただきありがとうございました。パート2は、参加者16名が関西大学彦根荘を利用して、8月24・25日の日程でテニス、カラオケ、ウインドサーフィンを行ないました。各企画に参加された方々には十分とは言えませんが、それなりに楽しんでいただけたと思っています。今後も今年度のようなクラブ活動を続けていきたいと思っていますので、会員諸氏のご協力と積極的なご参加をお願いいたします。

” サマーバケーション報告



- ◇ 日 程 (パート1) 平成3年8月3日(土)～4日(日)
(パート2) 平成3年8月24日(土)～25日(日)
- ◇ 場 所 (パート1) 家島諸島
(パート2) 関大彦根荘及び琵琶湖
- ◇ 参 加 者 総員30名
- ◇ 船 名 SHIN (大きさ27フィート・速度30ノット) 川崎氏所有
(パート1) 輝 (大きさ39フィート・速度28ノット) 光本氏所有
両氏には大変お世話になりありがとうございました。

参加者から感想文が寄せられましたので、次ページ以降で紹介します。投稿ありがとうございました。（なお、紙面の都合上掲載できなかった皆様にはお詫び申し上げます。）

濃縮ジュースの色は何色？

谷下 京子

冬が嫌いで夏大好き人間だった私が、スキーを始めてから一転して雪の季節を待ちこがれるようになり、いつのまにか暑さ嫌いになってしまった。もともとお水が大の苦手だったこともあり、それ以来サマースポーツとは全く無縁だった私である。そんな私が大胆にもウィンドサーフィンに挑戦することになった。何しろ足の届かない深さで泳いだことなどほとんどない私のこと、ライフジャケットにすべてを託してボードの上に立った。そして持ち上げたセールを水面に落としてしまったり、バランスをくずして水中にドボンと落ちたりというのを繰り返しているうちに、水への恐怖心も薄らいできて、結構楽しいと思えるようになってきた。さまざまな条件に適應して自在に操れるようになればスキーと同じで、きっと楽しいに違いないと思う。

このウィンドサーフィンと出会う機会を提供してくれたのが、「91サマーバカンスパート1」である。関西Kサークル姫路支部の皆さんが中心となって計画、実施して下さったもので、家島諸島で楽しい2日間を過ごすことができた。いま振り返ってみると、新しい出会いをはじめ、実に色々なことがあって、まるで濃縮ジュースのような1泊2日のアウトドアライフであった。冬のスキー場は一つの別世界であるが、「91サマーバカンスパート1」は夏の別世界を私に見せてくれたような気がする。

最後に、姫路支部の皆様には本当にお世話になりました。心より御礼申し上げます。

~~~~~ 罎 ~~~~~ 罎 ~~~~~ 罎 ~~~~~

## 一夏の思い出

坂元 美穂

青い空と頬にあたる心地よい風、船がこんなに気持ちいいものかと改めて思いました。船に乗っただけでもすっかり幸せな気分を味わうことができたうえ、たくさんの貝がいる海でマリンスポーツを楽しむことができ、また、本当にいま取れたばかりのタコや貝、これは何名かの方が素潜りで取ってこられたというから驚きです。どれもこれもとてもおもしろいものばかりでした。前夜は前夜で、バーベキューに花火と夏の醍醐味を味わい、とても充実した休日を過ごすことができました。

ステキな方々と出会える機会に恵まれたこと、そして色々とお世話になったことに深く感謝し、また会える日を楽しみにしています。

~~~~~ 罎 ~~~~~ 罎 ~~~~~ 罎 ~~~~~

ウインドを経験して！

芦田 亜沙美

私はこの夏、初めてウィンドサーフィンを経験しました。以前からとても興味があったのですが、なかなか機会がなくて経験せずにいました。

あいにくその日は、私の胸の高鳴とは裏腹に、朝からぱらぱらと雨が降っていましたが、さあ、ボードをだして波に乗ろう、という頃には雨も上がり、一人気分が盛り上がっていました。最初はセールが重くてもち上がらず、バランスを崩してばかり。でも、三度目ぐらい

から、体から倒れるように徐々にセイルを起こせば、案外楽にできることがわかりました。でも私はバランスを保つのが精一杯で、少しでも波がくるとフラフラジャブン、ああ情けない。一緒に参加した初心者の友人も、同じようにあっちで転げ、こっちで転げしている。でもやりだしたら夢中になってしまい、気が付けばサーフィンを独り占めしてしまいそうになる。ウインドをしている時は本当に何も考えず、気持ちがいい。

琵琶湖に色とりどりのセイルが上がり、波に乗っている人たちをみると、本当に羨ましくなってしまう。私もあんなふうにならなりたいという熱い思いで、彼らをみていました。

私はウインドというスポーツが経験でき、本当によかったと思います。今までなぜしなかったのだろうと思います。でも実際、準備がたいへんなのです。あの大きいボードを運ばなければならないのです。私のウインドに対する熱は、当分止みそうにありません。

~~~~~ ☪ ~~~~~ ☪ ~~~~~ ☪ ~~~~~

☪いつもの自分で接することができました☪

相坂 典子

高校時代の友人の坂元さんに声をかけてもらって、初めて参加したKサークルの泊旅行、日頃経験している旅行とは一味違った雰囲気、何となく自分の視野が広がった感じがしました。ウインドサーフィンをするのはもちろん初めてですし、Kサークルに所属されている先生たちなども初対面ですし、色々不安な気持ちでいっぱいだったのですが、いざお話ししてみると、皆さん明るくて楽しい方たちばかりだったので、いつもの自分で接することができて本当によかったなあと思いました。それとテニスやウインドサーフィンを教えてくださる方が学校の先生だということもあって、社会人三年目の私は何となく自分の学生時代を思い出して、妙になつかしい気持ちになったりしてしまいました。

また機会があったら色々な活動に参加させていただき、自分の趣味を広げていきたいなあと思っています。本当に楽しい二日間ありがとうございました。

~~~~~ ☪ ~~~~~ ☪ ~~~~~ ☪ ~~~~~

☪これからもよろしくね!☪

秋山 その子

Kサークルに最後に参加したのは、たしか高校生だったから、まだほんの5年ほど前のはなしですかねえ。ハハハ。その頃はシルバーグレーのジェントルマン島田先生が現役でスキーを教えていらっしやいました。そりゃあ、私の父や母、兄もちよくちよく参加していた頃ですから。現在、その兄も一児のパパですわ、一応。そんな私がまた再びKサークルに参加させていただくようになったのは、川島ジュニアが同じ某A社に入社（年令が同じなのに、入社が違うのは秘密。）されたのがきっかけで、（そのほかにもないことはない）そりゃ、両親は大喜びしています。実際に参加して、とてもよかったのは紛れもない事実で10年前に（おっと、しまった年がばれる）冬のスキーの楽しみを教えたKサークルで（それがこうじて大学では競技に走った）、また違った夏の楽しさ、楽しみ方を教えていただいたのだから。10年一昔といいますが、そのブランクはものともせず、どんどん参加させていただきたいと思っていますので、どうぞよろしく願いいたします。こんな私を快く受け入れていただいた諸先輩方、快く誘ってくれた川島ジュニア、そしてこんなすば

らしいKサークルとの関係をつくってくれた父親に感謝し、今後のKサークルのご発展を祈ります。

~~~~~ ☺ ~~~~~ ☺ ~~~~~ ☺ ~~~~~

## ☞何でもやってみたい症候群☜

谷口 憲亮

Kサークルにお世話になりはじめて、早いもので6年が経とうとしております。初めて参加させていただいたときは、みな見知らぬ人ばかりで、何が何だか訳のわからないうちに、無我夢中でスキーをしていたことぐらいいか記憶に残っていないように思います。

高校に入って、新春スキーツアーはご無沙汰させていただいていましたが、高一の春スキーで念願の1級を取らせていただきました。それらをツアーごとに思い出すのはここではお預けにしておきたいと思います。

ところで、ぼくがKサークルに6年間参加させていただいている理由として、Kサークルに参加している皆さんの顔ぶれの変化は著しかったと思いますが、伝統のある活動内容と、どこか昔ながらの雰囲気を残しながら、というところが大変ぼくにあっているような気がするからです。

今回参加させていただいたパート1ウエストアイランドも、最近のKサークルの意気込みを示す第一弾として大変思い出に残る旅行になりました。取れたてのさざえやタコ、うに、等々お腹いっぱい食べることができたし、今までマリンスポーツと呼ばれるものをやったことがない僕が、ほんの少しですが、ウインドサーフィンに乗れるようになったし、マリッジェットにも乗せていただいたりして、これまでのウインタースポーツ専門のKサークルからは想像もつかないことが色々体験できました。

何でもやってみたい症候群の僕にとっては良かったのか、悪かったのか？またマリンスポーツにもはまってしまいそうな予感がする今日この頃です。

~~~~~ ☺ ~~~~~ ☺ ~~~~~ ☺ ~~~~~

会員情報

今年度資格検定受験者の方々を紹介します。合格に向け、頑張ってください。

準指導員検定.....田中正太郎・野木万也

C級スポーツ指導員検定.....橋爪國安・田中久子・谷下京子・野木万也

訃報

クラブの元会長で顧問（奈良県スキー連盟顧問併任）をされていた島田三千男先生が、8月26日ご逝去されました。クラブ員一同、先生のご冥福を祈りましょう。